



PUBLIC MAGAZINE

パブリック マガジン

第429号

発行 上士幌町農業協同組合

編集 営農振興部営農振興課

印刷所 上士幌印刷

かみいはる



第74回 上士幌町農業協同組合通常総会 様子

目次

P 1	……第74回 J A 通常総会	P 14	……グリーンアスパラ出荷 行事予定 家の光
P 2	……新役員体制	P 15	……農畜産物消費拡大運動道の駅販売イベント コントラクター倉庫安全祈願祭
P 3	……各種委員会	P 16	……酪農情報
P 4～7	……退任のご挨拶	P 17	……J A 青年部新入部員紹介 人事の動き 新入職員紹介
P 8	……理事会だより	P 18	……J A グループ通信
P 9	……第75回農民同盟定期総会	P 19	……新型コロナウイルス感染症に関する大切な お知らせ
P 10	……第28回和牛改良組合定期総会 令和3年度 「北海道信用事業優積 J A」の表彰		
P 11～12	……家畜品評会		
P 13	……ナイトハイ高原牧場放牧開始 野菜苗即売会		

第74回JA通常総会

全議案原案通り承認

第七十四回JA上土幌町通常総会が六月八日午前十時よりJA三階会議室で行われた。

本総会は昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、来賓を招待せず、組合員には議決権行使書面による議決権の行使を奨励した中で実施された。

正組合員百九十五名中百六



J A 綱領朗唱様子

飼料などの農業資材が高騰し、生産基盤に大きな影響を及ぼしている。一時も早く国際情勢等が安定し、我々の使命である安定的な食料の供給が行えるよう願うところである。また、昨年度の本町の農業生産関係については、六月の大雨、降雪により一部で被害を受けたものの、作物全般に生育は良好に推移した。台風等の大きな自然災害もなく、結果、農産物総体の

十四名（本人出席十六名、代理出席二名、書面議決百四十六名）の出席で、定款に定める定足数に達し成立した。開会宣言の後、出席者によりJA綱領の朗唱が行われ、小椋代表理事組合長より「コロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻等不安定な国際情勢により、燃油をはじめ肥料、

生産額は過去最高の四十五億円（前年対比百二十一％）となった。一方、酪農畜産関係については、生乳生産は粗飼料の収量・品質が良好であったことと規模拡大農家の増頭など前年を上回る状況が続き十三万七千二百四十五トの生産に達し、生産額も百四十一億四千万円に達した。個体販売については、乳用牛は全国的に飼養頭数増加や生乳の需給緩和状況等から、前年対比で育成・初妊牛問わず値下げ傾向で推移しているが、肉用牛はコロナ禍の影響を受けた状況から家庭内消費の高水準が維持され、回復傾向で推移し、産出額としては八十一億八千万円、酪農畜産部門では二百二十三億二千万円の取扱高を上げ、本町の農業生産額は前年対比百七・九％の二百六十八億三千万円と過去最高を記録した。

また、購買部門においても過去最高の六十五億円の取扱いを記録した。これらから当期未処分剰余金は三億七千万円となり、本年より実施する出資配当に事業分量割配当を合わせ、一億二千四百万円の配当を提案する。このことは、内外情勢の苦境にもめげず、生産拡大に意欲を持ち日々たゆまぬ努力を積み重ねている組合員各位の努力の賜物と敬意を表するところである。」と開会挨拶した。

議長は、宮内筆頭理事が務め議事に入り、決算報告、報告事項について上程され瓦井代表監事の監査報告後質疑が行われた。議案第一号定款の一部変更、議案第二号令和三年度事業報告、剰余金処分案の承認について、議案第三号令和四年度事業計画の設定、議案第四号賦課金の賦課及び徴収方法について、議案第五号役員選任について、議案第六号役員報酬の支給について、議案第七号退任役員に対する役員退職慰労金の支給に

ついての提出議案すべてが原案通り承認された。本年は、役員改選期であり、新旧役員挨拶のあと、小椋代表理事組合長による閉会挨拶をもって通常総会は無事終了した。



退任役員挨拶



総会の様子



# 新役員 体制



# 各種委員

令和4年6月8日 現在

1. よつ葉乳業KK 監査役	代表理事組合長	小 椋 茂 敏	
2. 土幌馬鈴薯施設運営専門委員	理 事	高 橋 昭 博	
	理 事	菅 原 彰	
3. 北十勝農協理事研修会役員	理 事	泉 田 和 寛 委員	
	理 事	高 橋 昭 博 監事	
4. 北十勝農協監事協議会役員	代表監事	泉 田 吉 徳	
	理事 (委員長)	泉 田 和 寛	
	理事 (副委員長)	嶋 木 勝 美	
	総務・経済委員会	理 事	高 橋 昭 博
		理 事	高 木 茂
		理 事	菅 原 彰
		理 事	布 谷 知 宏
	5. 部門専門委員会	理事 (委員長)	高 木 茂
		理事 (副委員長)	布 谷 知 宏
		畜産部・牧場部委員	理 事
理 事			泉 田 和 寛
理 事			菅 原 彰
理 事			嶋 木 勝 美
農産部・ 営農振興部委員会		理事 (委員長)	高 橋 昭 博
		理事 (副委員長)	菅 原 彰
		理 事	泉 田 和 寛
		理 事	高 木 茂
6. 上土幌町農業委員	専務理事	大 道 欣 実	
	専務理事	大 道 欣 実	
7. 上土幌町家畜伝染病自衛防疫推進委員	理 事	泉 田 和 寛	
	理 事	高 橋 昭 博	
	理 事	高 木 茂 監事	
8. 上土幌町農業後継者対策推進委員 令和2年6月1日～令和5年5月31日	代表理事組合長	小 椋 茂 敏	
	専務理事	大 道 欣 実	
9. 上土幌町農業振興審議会委員 令和4年1月1日～令和6年12月31日	専務理事	大 道 欣 実	
	常務理事	辺 見 仁	
10. 5農協馬鈴薯施設運営委員	代表理事組合長	小 椋 茂 敏	
11. 十勝酪農畜産対策協議会常任委員	代表理事組合長	小 椋 茂 敏	
12. 十勝地区農協畑作青果対策委員	代表理事組合長	小 椋 茂 敏	
13. 十勝乳牛検定組合代表者代理人	理 事	布 谷 知 宏	

# 退任のご挨拶



前専務理事

齋藤 哲也

この度、第七十四回通常総会をもちまして理事を退任することとなりました。こうして大過なく任期を終えることが出来たのも組合員の皆様、各関係機関のご支援ご協力があったからこそだと思っております。心より感謝申し上げます。

さて六月に入りある程度の播付けが終わっていることと察しますが、今年は風が強い日が多く苦勞されたことと存じます。依然として新型コロナウイルスの収束の目処が立たず、経済への影響が日増しに高まり農産物の消費に陰りが見え、今後の対策が急がれる処であります。特に乳製品については消費低迷か

ら令和四年度の生乳生産の抑制について方向が示されている中で、生産資材・飼料の高騰で農業経営の環境が大変厳しい状況となっており、てん菜・小豆なども今後の作付に影響が懸念される処です。

このような背景から農協運営の舵取りが難しい状況ではありますが、新しい執行体制にてJA職員と一体となり上士幌町農協の益々の発展を期待しております。

結びになりますが、組合員御家族皆様の健康と、本年も豊穡の出来秋を迎えられる事を祈念致しまして退任の挨拶とさせていただきます。

# 退任のご挨拶



前筆頭理事

宮内 雅吐

退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

この度の第七十四回通常総会をもって、三期九年間の理事の職務を大過なく無事終える事が出来ましたのも、組合員の皆様をはじめ、役員、関係機関の皆様のご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

就任当時を顧みますと、JA取扱高は百五十億だったものの、毎年その額は増加を続け、令和三年度における生産額は二百六十八億円と過去最高の生産額となりました。この事は、内外情勢の苦境にもめげず生産拡大に意欲を持ち、日々たゆまぬ努力を積み重ねている組合員各位の努力の賜物と敬意を表するところであります。

今、世界的な取り組みとしてSDGs（十七の持続可能な開発目標）が掲げられ、農業分野においても環境負荷軽減への動きが示される中、カーボンニュートラルに向けたとり組みが求められています。農業所得の増大、生産基盤の確立、持続的な農業を支えていく為にも率先したJAの取り組みとともに、次世代受け継がれる目指す姿を示

さなければなりません。

また、新型コロナウイルス感染症が発症して以来三年が経過しましたが、依然として終息には至らず、国もワクチン接種の普及を進めながら緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施、解除を繰り返す今日に至っていますが、コロナ禍を端に社会におけるデジタル化は急速に進む事が見込まれます。農業においてもIC、AIを活用したスマート農業を取り入れながら営農改善や、JA業務の効率化を図っていく必要があると思えます。農業という仕事をより魅力のあるものにする事はもちろん、消費者から信頼される食の安全、安心を理解してもらうためにも、GAP（農業生産工程管理）の取り組みを推進して行かなければなりません。山積する課題の解決には組合員、役員、関係機関が一体となって協同の力を発揮し取り組む事が急務であると考えるところであります。

最後になりますが、組合員御家族の皆様、役員の方々の皆様のご健勝とJA上士幌町のご隆盛をご祈念申し上げます。退任の挨拶と致します。

## 退任のご挨拶



前理事

楠 久 男

退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

この度六月八日の第七十四回通常総会をもって理事を退任致しました。八年間の職務ではありましたが、組合員、役員皆様にご指導、ご協力いただいたことにより大過なく無事終えることが出来ました。心より御礼申し上げます。

今後は新型コロナウイルス又

ロシアのウクライナ侵攻問題で農業情勢は一層厳しい状況ではあります。新役員、組合員、職員の英知を結集させれば必ず明るく発展できるものと確信しております。

最後になりますが、組合員皆様並びに上士幌農協の益々の御発展を御祈念申し上げ退任の挨拶と致します。

## 退任のご挨拶



前理事

猪 狩 平吉郎

退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

この度六月八日の第七十四回通常総会をもって理事を退任致しました。平成二十五年より、三期九年間の職務ではありましたが、微力ながら今日を迎える事が出来た事は、組合員、役員皆様方のご指導によるものと心より感謝申し上げます。

この九年間を顧みますと、歴代役員の方々や組合員各位で取り進めてきたTMRセンター事業やコントラクター事業の拡張、資源循環センター事業や育成預託事業など新たに取り組んだことにより、JA取扱高が二

百六十億を超える大成長を間近で感じられた経験は、私にとつて一生涯の宝と思っております。

現在世界的に抱えている問題は、直接農業に影響を与える問題でもあるため、これからの農業情勢は一段と厳しいものとなつていますが、組合員皆様とJA役員の方々が協同の力を集結され、この難局に立ち向かっていけば、必ず上士幌町の農業は発展するものと信じております。

最後ではありますが、組合員とそのご家族、JA役員のご健勝とご発展を申し上げます。退任の挨拶と致します。

# 退任のご挨拶



前理事

高木 聡

退任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。  
この度、六月八日の第七十四回通常総会をもって理事を退任致しました。

平成二十五年より三期九年間、微力ではありましたが農協運営に携わる事が出来ましたのも、組合員の皆様、JA役職員の皆様のご指導ご協力のおかげと心よりお礼申し上げます。  
さて、農業情勢は新型コロナウイルス感染症が発生してから三年目を迎え未だ終息の目処が立たず、国内外の景気が低迷する中、我々が生産する農畜産物にも大きな影響を与えております。加えて円安、ロシアのウクライナ侵攻による世界情勢の不安定化は、生活物資、生産資材の値上げ、とりわけ燃油、肥料、飼料等、経営において利益に直結する重大な不安要素となりました。今更ながら食料安全保障が叫ばれる様になりま

したが、生乳生産の抑制、てん菜の作付面積の縮小等、生産活動が制約されています。我々が生産した農畜産物が余すことなく消費されることを切に望むところです。

今まで作り上げてきた事業基盤、経営基盤をもとに、どの様に活用し発展させるか、そして永続的に上土幌農業を発展させるかは、JAと組合員が今まで以上に情報を共有し意見を出し合い、意思疎通を図り、方向性をしっかりと定め前進していくことが必要であると思われまます。先人、先達諸氏が幾多の苦難を乗り越え今の上土幌農業がある様に、この苦境も必ずや乗り越えられるものと確信しております。  
最後に組合員御家族の皆様、役職員の皆様のご健勝と、上土幌町農協の益々の御発展を御祈念申し上げ退任の挨拶と致します。

# 退任のご挨拶



前代表監事

瓦井 博

組合員の皆様には、ご健勝で農作業にご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。退任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

この度、六月八日の第七十四回通常総会をもちまして監事の職を退任致しました。

平成二十五年より監事を二期六年間、平成三十一年より代表監事を一期三年間JA上土幌町の業務の執行を監査するという重責を担わせていただきました。就任当初は、監事の職務を全う出来るのか、正直不安ではありましたが、組合員、JA役職員の皆様のご理解、ご協力、ご指導を賜り、大過なく無事職務を終える事が出来ました。心より感謝、御礼申し上げます。

監事として九年間を振り返ると、多くの事を経験させていただきました。農協改革の名のもと、JA全国監査機構から会計士監査への移行に伴い、JAにおけるコンプライアンスの遵守、内部牽制の体力作り等々、多くの事を勉強しました。監事として特に心に残るのは、常勤監事の設置でした。常勤監事の存在は大きく、監査業務の向上

に繋がったと感じています。さらに内部監査室との連携により強固な監査体制が出来たと感じています。又、JAの業務が年々拡大していく中で不祥事の未然防止や内部牽制の充実を図るには、監査体制の充実がより重要なことと考えます。

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、経済が停滞している中、今年に入り、ロシアのウクライナへの軍事侵攻により、原油価格の高騰や、飼料、肥料等生産資材関連の原材料の値上がりなど、農業を取り巻く情勢はより一層厳しさを増していく状況にあります。この様な中、今後も上土幌の農業が将来に亘り、若い世代に引き継がれ、地域の発展に繋がっていくことが大事であると考えます。その為には組合員の皆様と、JA役職員の皆様、協同の名の下に協力し合い、この難局を乗り越えなければならないと考えます。

最後に、組合員並びにJA役職員の皆様のご健勝と、JA上土幌町の益々の御発展をご祈念申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

## 退任のご挨拶



前常勤監事

菊池 長志

この度の通常総会をもちまして、常勤監事を退任いたしました。

令和元年より一期三年を常勤監事として監査業務に従事させていただきました。組合員の皆様とJA役職員の皆様のご支援とご協力を賜りましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

農業・農協を取り巻く環境は

日々刻々と変化して行くことが予想されますが、組合員の皆様とJA役職員の皆様が共同の力を発揮され、上士幌農業並びにJA上士幌町が益々発展されることを願っております。

最後に、組合員の皆様とJA役職員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申しあげまして、退任の挨拶とさせていただきます。

## JAへの就職希望者100%就職(令和3年度実績)

### 令和5年度第1回学生募集

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(令和4年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月24日・25日 ●願書受付:7月15日～8月31日消印有効
- 学校見学もできます

#### JAグループ職員養成校



#### 一般財団法人

#### 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

お問合せ  
資料請求



# 理事会だより

## 第1回理事会

令和4年4月15日

### 報告事項

1. 組合員の加入、脱退について
2. 令和3年度コンプライアンス・プログラム実践報告について
3. 固定資産の取得について
4. 理事との利益相反取引に係る報告について
5. 令和3年度生乳出荷実績について
6. コントラクター倉庫新設工事に係る設計監理業務 見積合せ結果について

### 議案第1号

第74回通常総会の開催について

### 議案第2号

J Aバンク基本方針の変更に

### 議案第3号

令和4年度コンプライアンス・プログラムの策定について

### 議案第4号

令和4年度経営定期点検実施計画書の策定について

### 議案第5号

理事との利益相反取引に係る事前承認について

### 議案第6号

肉用牛生産振興事業の実施について

### 議案第7号

コントラクター倉庫新設工事

に係る建設業者の指名について

### 議案第8号

固定資産の取得について

### 議案第9号

固定資産の取得について

### 議案第10号

固定資産の取得について

### 議案第11号

固定資産の取得について

### 議案第12号

固定資産の取得について

### 議案第13号

固定資産の取得について

### 議案第14号

固定資産の取得について

### 議案第15号

固定資産の取得について

### 協議事項

1. 剰余金処分案について

## 第2回理事会

令和4年4月22日

### 報告事項

1. 令和3年度経営定期点検実施報告について
2. 営農貯金利率の改定について
3. 第56回上土幌町家畜品評会の開催について
4. 上土幌町ナイタイ高原牧場の利用料金(変更)承認申請について
5. 全農ET研究所の家畜飼養管理に関する事務委託契約書の

締結について

6. 上土幌町ナイタイ高原牧場の管理に関する指定管理基本協定書等の締結について

### 議案第1号

第74回通常総会提出議案のうち、事業方針について

### 議案第2号

個人情報保護方針の一部変更について

### 議案第3号

個人情報取扱規程の一部変更について

### 議案第4号

特定個人情報取扱規程の一部変更について

### 議案第5号

規程類管理規程の一部変更について

### 議案第6号

固定資産(資本的支出)の取得について

9. 令和3年度ジャガイモシストセンチュウ対策報告並びに令和4年度対策方針について

### 議案第1号

令和3年度決算書類の承認について

### 議案第2号

労働保険事務組合の令和3年度徴収・納付状況の報告について

### 議案第3号

令和4年度事業計画の補足資料について

### 議案第4号

賦課金の賦課及び徴収方法について

### 議案第5号

役員を選任について

### 議案第6号

退任役員に対する役員退職慰労金の支給について

### 議案第7号

第74回通常総会提出議案について

### 議案第8号

第74回通常総会に係る議決権行使書面の取り扱いについて

### 議案第9号

固定資産の取得について

### 議案第10号

スラリーターンカー取得に係る一般競争入札の実施について

### 議案第11号

固定資産の取得について

### 議案第12号

固定資産(資本的支出)の取得

### 議案第13号

固定資産(資本的支出)の取得

## 第3回理事会

令和4年5月13日

### 報告事項

1. 令和3年度決算監査報告について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の脱退について
4. 独立監査人の監査報告書について
5. 令和3年度余裕金運用実績について
6. 令和3年度単体自己資本比率の状況について
7. 令和3年度自己査定結果について
8. 「J Aバンク経営戦略シート」

得について

## 第4回理事会

令和4年6月8日

### 議案第1号

代表理事の選任について

### 議案第2号

組合長、専務理事並びに常務理事の選任について

### 議案第3号

組合長及び専務理事職務代理者の順位決定について

### 議案第4号

信用事業専任理事の決定について

### 議案第5号

各種委員の選出について

### 議案第6号

令和4年度理事の報酬額配分の決定について

### 議案第7号

退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

### 議案第8号

専務理事の事務引継立会人の指名について

### 議案第9号

信用の供与等の最高限度額の決定について

### 議案第10号

貸付金利率の最高限度の決定について

### 議案第11号

理事との利益相反取引について

### 報告事項

1. 内部監査報告について
2. 役員賠償責任保険について

# 第75回 農民同盟定期総会



伊藤頭一郎委員長

上土幌町農民同盟（伊藤頭一郎委員長）は四月十八日農協事務所会議室において、第七十五回定期総会を書面議決にて開催した。

第七十五回農民同盟定期総会は、第一号議案令和三年度活動経過報告について、第二号議案令和三年度収支決算報告について、第三号議案令和四年度活動方針（案）について、第四号議案令和四年度収支予算（案）について全議案原案通り承認された。

伊藤委員長は「日頃より本組織に御理解と御協力を賜り

誠に有り難うございます。本年度の総会につきましては、役員会、常任委員会等で検討を重ねた結果、昨年と同様に書面議決での総会となりました。

令和三年度の活動については、新型コロナウイルスの感染拡大により中央行動などは、人数や回数制限などもあり本組織の重要な活動である生産現場の声を直接政府に届けるといふ機会が少なく、大変残念な年でありました。

さて、昨年を振り返りますと、天候については降雪量も平年より多かつたことで融雪期は平年並みとなりました。春耕期は四月上旬・中旬の好天により平年よりやや早くなりました。四月下旬から五月中旬までは高温・多照で経過しましたが、六月十四日には

局地的大雨や降雪被害がありました。その後は気温・日照時間とも平年より高く作物全般に生育は良好に推移し、台風等による飼料用とうもろこし等の倒伏被害もなく総じて平年作以上の作柄であったように思います。その結果、

コロナ禍の中でも十勝の農協の取扱高は三千七百三十五億円、本町の農業生産額は二百四十八億円程を見込む結果となっております。このことは、内外情勢の苦境にもめげず日々たゆまぬ努力を積み重ねてきた盟友各位の努力の賜物と敬意を表すところであります。

農業を取り巻く環境はTPP11及び日EU・EPA協定は四年目、日米貿易協定は三年目に入り、日英EPA協定は二年目に入りました。また、

RCEPの発足や中国のTPPへの加盟申請など国内農業に影響が出ないように輸入動向の監視をしていかなければなりません。農畜産物の需要の落ち込みにより脱脂粉乳やバター、小豆や砂糖、そして米など在庫の積み増しにより一刻も早い在庫の解消が課題となっております。燃油や飼料、

肥料や農薬など農業に対する経費がかさむ中、生産者が安心して農畜産物を生産できる環境を整える事と、食料自給率三十七%と低下傾向が続いており食料の安定的な供給を確保するという食糧安全保障の点からも自給率目標の達成を図っていかねばなりません。

他方、日本においても新たな食料、農業、農村基本計画

止に向けた脱炭素社会への実現を図る取組み支援策などが示されました。家族農業など多様な農業の持続的発展を基に農業の活性化、安心して暮らせる農村社会や脱炭素、環境負荷軽減への支援強化による持続可能な農業の実現に向けた運動を展開しなければなりません。食料、農業、農

村を次世代に繋げていくために生産現場の声を直接政府に届けることを基本とする農民組織として、これからも活動を

今後とも皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。コロナウイルスの一刻も早い収束と、農作業事故や交通事故等に十分注意され、本年も豊穡の秋となることを御祈念申し上げます。」と総会について述べた。

第28回

和牛生産改良組合  
定期総会開催



遠山組合長挨拶

上土幌町和牛生産改良組合（遠山昇治組合長）は四月十日、農協事務所三階会議室において第二十八回定期総会を開催した。

開催にあたり遠山組合長より「素牛・枝肉共に昨年並みからやや高値で推移しており、今後も安定した相場形成と良質な素牛、高品質な枝肉生産をしていくために更なる育成・肥育技術の向上が求められる。

◆新役員体制

組合長	藤屋 信幸（新）
副組合長	齋藤 豊（新）
理事	大道 欣実（再）
”	高井 教雄（再）
”	福澤 嘉論（再）
”	岩瀬 紀昭（新）

今日の総会で議事を慎重に審議し、令和4年度に向けて皆さんの有意義な意見を頂きたい。」と挨拶。続いて農協齋藤専務理事が祝辞を述べた後、議長に上音更の鈴木義美さんが選任され、スムーズに議事が進み全議案承認された。最後に任期満了に伴う役員改選が行われ、藤屋信幸さんが組合長に選任された。今後も「十勝ナイター和牛の更なる発展、良質な和牛生産を目標に励んでいく。

令和3年度

「北海道信用事業優積JA」の表彰について

J A北海道信連が実施している「北海道信用事業優積JA表彰選定基準」において、「総合表彰の部」で全道十三位となり表彰された。

四月二十一日、J A北海道信連帯広支所の柴田支所長より、表彰状の授与の表彰式が農協事務所にて行われた。

J Aバンク重点項目として①J Aバンクローン②Aランク利用者（付帯取引者）③年金口座④新規利用者⑤個人I Bにおいて、前年比の増加率、獲得率をポイント換算して総合ランキングが決定されている。

本受賞については、組合員・地域利用者皆様のご協力、ご利用のもと成し得たものであり、深く感謝をし、今後も安心して信頼される金融機関として努力していく。



表彰状を受け取る小椋組合長

第56回

# 上士幌町家畜品評会開催

## 自慢の家畜競い合う



経産牛 最高位  
ハッピーライン ARK DM ファンタジスタ ET

町、J A、北海道農業共済組合主催の第五十六回上士幌町家畜品評会が、六月六日に農村多目的広場で好天の中開催された。

大会長である竹中町長の挨拶で開会し、町内の酪農・畜産農家から乳牛三十八頭、肉牛二十一頭が出場した。出品者は早朝から本番を前にして家畜の手入れに余念がなく、日頃丹精込めて育てた自慢の家畜を競い合った。

審査員は乳牛の部を土幌町酪農家の山岸剛氏、肉牛の部を一般社団法人北海道酪農畜産協会家畜登録改良部改良指導課主査の高橋健一郎氏が担当し、体型・特質・品質等慎重に手際よく審査していた。

新型コロナウイルスの影響から例年行っていた農産物加工品の販売、よつ葉製品やJA女性部による豚汁などの催し物が提供できず制限がある中での開催となったが、令和元年度以来三年振りの開催というこ

ともあり会場は大いに盛り上がっていた。

最後に副大会長の小椋代表理事組合長から表彰状の授与と閉会の挨拶をいただき終了した。今回上位に入賞した乳牛、肉牛は十勝、全道の共進会に出場する事となり、本町の出品牛の活躍が期待される。



竹中大会長挨拶



肉牛の部 最高位 ちゃも



乳牛の部 審査風景



肉牛の部 審査風景

## 第56回上士幌町家畜品評会 入賞結果

### 【乳牛の部】

### 出品頭数38頭

経産	最高位	ハッピーライン ARK DM ファンタジスタ ET	吉田 智貴
経産	準最高位	ハイロード サイドキツク エクセル	小椋 淳一
未経産	最高位	ハイロード チャーリーキング ビビデイ ET	小椋 淳一
未経産	準最高位	ハッピーライン キングドック アディーン	吉田 智貴
9ヶ月未満	1等	ハッピーライン キングドック アディーン	吉田 智貴
9ヶ月以上12ヶ月未満	1等	ハイロード アンデイ カトリーヌ アポロ	小椋 淳一
12ヶ月以上15ヶ月未満	1等	ハイロード チャーリーキング ビビデイ ET	小椋 淳一
15ヶ月以上18ヶ月未満	1等	ハツピーグローリー ウオルナツトローン プロント	熊谷 肇
18ヶ月以上24ヶ月未満	1等	ハツピーグローリー ドアマン エメラルド	熊谷 肇
2歳経産	1等	ハツピーグローリー ハイオクターン エアレイル	熊谷 肇
3歳経産	1等	ハイロード サイドキツク エクセル	小椋 淳一
4歳以上経産	1等	ハッピーライン ARK DM ファンタジスタ ET	吉田 智貴

### 【肉牛の部】

### 出品頭数21頭

	最高位	ちゃも	(有)福澤農場
	準最高位	ゆうか3	(有)福澤農場
7ヶ月以上10ヶ月未満	1等1席	ゆうか3	(有)福澤農場
"	1等2席	さきは	舟根 忍徳
10ヶ月以上12ヶ月未満	1等	しよふく	大道 欣実
12ヶ月以上未経産	1等1席	ちゃも	(有)福澤農場
	1等2席	まんめん	(有)遠山農場

# ナイタイ高原牧場 放牧開始



一斉に放たれる入牧牛



イヤータック付けの様子

5月中旬、ナイタイ高原牧場において今年度の放牧が開始された。各利用者の預託牛は日本一の広さを誇る大草原に勢いよく駆け出していく。

牧場への入牧は毎月実施されており、毎月約百頭の育成牛が町内酪農家より委託される。

家畜車・酪農家のトラックで次々と運び込まれ、担当者によってイヤータック付け・写真撮影が行われた。

「健康で大きな初任牛になって欲しい」との畜主の期待に沿うよう、職員たちは日々の健康管理に励む。



## 野菜苗即売会

# 大盛況に終わる

野菜苗即売会が五月十九日、二十日の二日間、生産資材店舗前で行われ大盛況のうちに終了した。苗は例年好評を得ており、品質・発育とも好評で、多くの町民が足を運び段ボールいっぱい買い求めていた。野菜はナス、トマト、きゅうりなどがあり豊富な品揃えであった。

その他、花苗や接木苗、配合飼料なども販売され、秋の収穫を楽しみに家路を急いでいた。

昼夜の寒暖差で甘みをグーンと増した

# グリーンアスパラガス

## 今年も収穫が始まりました！



一本一本丁寧に選果され、出荷されるアスパラガス

25日	25日	18日	16日	8月中旬	10日	3日	8月	27日	25日	21日	7月中旬	15日	13日	10日	4日	7月	行事予定
乳牛市場	飼料定配	F1市場	和牛市場	農業廃プラ	飼料定配	育成牛市場		馬市場	飼料定配	乳牛市場	農業廃プラ	F1市場	和牛市場	飼料定配	育成牛市場		

# 家の光

7月号の読みどころ

「わたしたちができる」

食の支援

経済格差の拡大などにより、食をめぐる環境は悪化の一途をたどっています。どうしたら改善できるか、地域の幅広い世代が集う子ども食堂などへの支援から考えます。

8月号予告

「こんなに多彩！日本のナス」

地方色豊かな日本のナス。各生産地を地図上で確認し、歴史などを探るほか、古くから親しまれてきた在来種など特徴的なナスの産地を訪ね、生産の様子や地域で愛されている食べ方をレポートします。また、丸ナスや長ナスなど種類別に、その特性とお勧めの調理法、レシピも併せて紹介します。

# 農畜産物消費拡大運動 道の駅 販売イベント



道の駅かみしほろにて

四月三十日、五月一日の二日間、「道の駅かみしほろ」にて、屋外テントを張り、農畜産物の消費拡大運動を行った。十一月開催の好評を受けて二回目となる。

特産品の「十勝ナイタイ和牛」や地元産のあんこを使ったピザ、あんこ・ごぼう味の「ほろんまん」・豆缶・甘納豆・あんこなど十一品を販売。

その場で、ナイタイ和牛やあんこ、チーズなどをピザ生地にとッピングし石窯で焼き上げ出来たてを提供した。

購入者には一日二百本限定でよつ葉特選北海道牛乳（L・S牛乳）一本のプレゼントを行い、訪れた観光客や家族



石窯焼き上げピザ



連れに喜ばれた。

今後もし上幌町の特産品を使ってPRを行い、上幌町の農畜産物の消費拡大に繋げていきたい。

## コントラクター倉庫新築工事

# 安全祈願祭

コントラクター倉庫新築工事に係る安全祈願祭が五月二十八日、コントラクター敷地内で関係者の出席をもって開催された。

施主側として小椋代表理事組合長が「日々、コントラクターの機械も行き来するため作業時の事故に注意し、工事にあたって頂きたい。」と挨拶。次に施工側の挨拶と続き、工事の安全を祈願し乾杯が行われ終了した。

本工事は、コントラクター事業の規模拡大により、機械類の保管場所が確保されていなかったことを背景に建設について進められてきた。工期については六月上旬に着工され十一月中に完成・引渡しを予定している。





## 酪農情報

令和4年度4月 生乳受託販売実績数量

	受託戸数	受託乳量	前年比	乳代 ①	単価	補給金 ②	合計 ①+②	単価	前年との差
上士幌町	戸 61	kg 11,013,440.0	% 99.4	円 1,031,599,256	円 93.67	円 97,012,987	円 1,128,612,243	円 102.48	0.37
十勝管内計	1,058	112,405,650.1	103.6	10,550,071,280	93.86	990,136,403	11,540,207,683	102.67	0.63
全道計	4,900	347,412,278.5	102.9	32,784,773,777	94.37	3,060,215,796	35,844,989,573	103.18	0.81

## 家畜市場成績

令和4年度 ホクレン十勝肉牛市場消流情報（4.5.19）

		黒毛和種・メス	黒毛和種・去	乳用交雑・メス	乳用交雑・去
出場頭数	頭	476	737	1,785	1,573
成立頭数	頭	453	696	1,616	1,379
売買比率	%	95.2	94.4	90.5	87.7
売買金額	円	292,740,800	528,331,100	470,650,400	515,751,500
最高金額	円	949,300	1,042,800	475,200	558,800
最低金額	円	418,000	225,500	17,600	225,500
平均金額	円	646,227	759,096	291,244	374,004

令和4年度 ホクレン十勝地区乳牛市場消流情報（4.5.26）

		初妊牛小計	経産牛小計	合計	上士幌町
出場頭数	頭	542	79	624	49
成立頭数	頭	470	70	543	47
売買比率	%	86.7	88.6	87.0	95.9
売買金額	円	263,115,600	26,446,200	290,892,800	26,929,100
最高金額	円	1,175,900	856,900	1,175,900	1,113,200
最低金額	円	235,400	125,400	125,400	279,400
平均金額	円	559,820	377,803	535,714	572,960



# JA青年部 新入部員紹介

①生年月日 ②経営形態 ③趣味 ④抱負

## 新しく2名が入部 今後の活躍に期待!



根本 優嗣  
(上士幌)

①H13. 10. 17 ②畑作  
③映画鑑賞  
④就農したばかりで未熟な部分の方が多いですが、これから農業の知識、技術、農作業を覚え早く一人前になれるよう精一杯頑張ります。これからよろしくお願ひ致します。



山本 蓮  
(北門)

①H15. 9. 7 ②畑作  
③読書、ゲーム  
④高校卒業後すぐに実家に帰り就農しました。沢山学び、楽しく農業を営めたらと思います。未熟者ですがよろしくお願ひ致します。

### 人事の動き

退職者 四月三十日付

農産部考査役

田島 一之

### 新入職員紹介



平尾 晃一  
(酪農課)

生年月日

昭和58年3月19日

出身地

本別町

現住所

上士幌町

最終学歴

上士幌高等学校

趣味

釣り

抱負

事故をおこさないように心がけ頑張ります。



# JA グループ通信



各団体の詳しい取り組み内容については、WEBサイトをご覧ください。

## JA北海道中央会



### ◆ご当地 JA カレー 1 グランプリを開催 !!



JAグループ北海道が協賛する「あぐり王国北海道NEXT」では、米の消費拡大を目指し、全道各地のご当地 JA カレーを集めたグランプリを初開催しました。

公募した結果、12JAの参加となり、発表順を決める緊張のくじ引き、その土地自慢の農畜産物を活用したカレーのPR、JA職員の個性豊かな全カプレゼン、悩ましい実食審査など、見どころが満載です。

ナンバー1カレーはどのJAが獲得したのか!?

HBCにて4月23日(土)・30日(土)の17時から2週連続放送です!

HBCの無料動画配信サービス「もんすけTV」では、5月末まで見逃し配信も実施しますので、ぜひご覧ください!



## JA北海道信連



### ◆教材本贈呈事業を展開

JAバンクでは、次世代を担う子供たちへの食農教育を支援するため、農業とわたしたちの暮らしをテーマとした教材本とDVDを作成し、道内各地のJAを通じて全道の小学校・特別支援学校に毎年贈呈しています。



令和4年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道1,005校の小学5年生(約4万人)と、20校の特別支援学校へ、教材本等の贈呈を行いました。

## JA共済連北海道



### ◆資料請求キャンペーンを実施

JA共済ホームページの『ひと・まとめプラン』ページから掛金シミュレーションを行い、資料をご請求いただいた方の中から、抽選で240名様に素敵な賞品をプレゼントします。

キャンペーン第1期は9月30日(金)まで。この機会にJA共済のホームページへのアクセスお待ちしております!



## ホクレン



### ◆第2回 北海道米そり選手権に協賛

2月11日、滝野スノーワールド(国営滝野すずらん丘陵公園)にて、冬の北海道を楽しむイベントとして開催された”米そり(米袋そり)”を使ったレースに協賛しました。

キッズ・ジュニアクラスと、一般クラスの2クラスに分かれ、約200名が120m近くあるコースでタイムを競い合いました。

優勝者には米1俵(60Kg)がプレゼントされた他、飛び賞、ベストドレッサー賞、パフォーマンス賞などもあり、会場は大いに賑わいました。



## JA北海道厚生連



### ◆人間ドック受診のご案内

みなさんは1年に1回、健康診断を受けていますか?  
道内12か所の厚生病院・クリニックで受診できます。

医療併設型という特性を活かして、がん検診を含めた総合的な疾病予防対策も積極的に展開しています。

検査の項目が充実しており、ご希望で追加できるオプション検診もたくさん

ありますので、詳しくは厚生連、または各病院のホームページをご覧ください。





## 新型コロナウイルス感染症に関する 大切なお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染症により影響を受けられたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

オミクロン株をはじめとした新型コロナウイルス感染症が急速に拡大しておりますので、

JA共済では、ご加入の保障をしっかりとお役立ていただけるよう、

新型コロナウイルス感染症に伴う共済金のご請求忘れがないかを確認させていただいております。

### 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)にかかる 入院保障の取扱いについて

新型コロナウイルス感染症に被患され、下記の事由に該当された場合、  
「疾病による入院」として、入院保障の対象となります。

— 1 —

入院されたとき



— 2 —

医療機関等の事情により、  
宿泊施設や自宅等での  
療養を余儀なくされたとき

療養された期間に関する所定の証明をご提出いただく必要があります。



※ 共済金のお支払いは、ご契約ごとに定められている所定の条件を満たす必要があります。

※ 今後の政令改正等によっては、本取扱いを終了する場合があります。



お心あたりのある方や、ご契約内容にご不明な点等がある方は、  
お近くのJAまでお問い合わせください。



お問い合わせ

JA上士幌町 貯金共済課

TEL:01564-2-2131 FAX:01564-2-4949